平成 28 年度　テクノオーシャンユース(青少年館事業)　実施報告

日時：2016 年 5 月 8 日(土)　11:00～16:00

場所：バンドー神戸青少年科学館　新館地下ホール

主催：テクノオーシャン・ネットワーク、日本船舶海洋工学会海洋教育推進委員会

協力：バンドー神戸青少年科学館

対象：小学生（定員：各 10 名）

参加者：1 回目　11:00～12:00　10 名
　　2 回目　13:30～14:30　10 名
　　3 回目　15:00～16:00　10 名

内容：「すいすい水力推進船を作ってみよう！」
水力推進船を発砲スチロール、紙コップ、ストローを用いて製作し、プールで実際に走らせて、船の進む仕組みを学んだ。その際、最初に基本形の船を製作し、走らせた後、個々が自ら改良を重ねて、より速く・遠く進む船の製作を目指した。

参加者の声：

しらべて気づいたことを書いてみよう。	おもしろかったことを書いてみよう。
何かをしたら絶対に何かが変わるということ。	最後に遠くまで進んだことです。
ストロー3本にしたら速かったよ。	浮かべてみたら面白かった。
船の先の三角形が思っていたのともう少しだけだけ大きくなったほうが長く走った。	穴の数が2個になると水がすぐに無くなって難しかった。
船は軽いほうが進むし安定した。	改造すると速さが変わることが面白かったです。
エンジンをつけたら速く走る。	船がついたりひっくり返ったりした。楽しかった。
発泡スチロールを3つ重ねると安定するいうことに気付きました。	泳がしたことがおもしろかったです。
船が高いとこけやすい。	作ることがおもしろかった。
重かったら重いほど進まないことがわかった。	いろいろな形に改造して試して、最後は最初よりも早く走ったので嬉しかったです。
先がとんがってると速く進む。エンジンがいっぱいある方が早いし遠くまで進む。	いろいろ組み立てられて楽しかった。遠くまで進んだのが楽しかった。
水がいっぱい要ること。	本当に進んで面白かった。
エンジンが4個で速くなった。	速くなった。面白かった。
船のことが分かった。先が尖ってよく進む。	船の形を考えるのが面白かった。
船が進んで楽しかったです。	改造が楽しかった。
エンジンを2つに重ねた方が水がいっぱい溜まって、速くなりました。	船のエンジンを工夫すると、どうなるのか分からず、変わった動きになるのが、面白かったです。
水がいっぱい入らないと進まなかった。	自分で船を作れたこと。
ストローを紙コップにつけて水につけたら進むなんてはじめて知りました。	自分で作れて面白かったです。楽しかったです。
船は細長いほうが速く走ると知りました。前は尖っている方がいいと知りました。	速く走らなくて、端から端まで行かなかったけど、すごく楽しかったです。
エンジンを2つにする方が、速いと気づいた。発泡スチロールを多くするほうが、浮きました。	船が速く行っておもしろかった。
ストローをまっすぐにしたら、船がまっすぐすすむことがわかった。	ちゃんとすすんだこと。
船型を矢印型にすると、よく進むことが分かった。	形によって進み方がちがって面白かった。

2016/05/28

2016/05/28

2016/05/28

2016/05/28